Creative Enzymes®

ヒト由来ピルビン酸キナーゼM2、組換え型

Cat. No. NATE-0938

Lot. No. (See product label)

はじめに

□明	ピルビン酸キナーゼ（PK）は、解糖系の最後のステップを触媒する重要な解糖酵素であり、ホスホエノールピルビン酸からADPにリン酸基を転送して、1分子のATPと1分子のピルビン酸を生成します。
別名	細胞質甲状腺ホルモン結合タンパク質 (CTHBP); M2-PK; OPA相互作用タンパク質3 (OIP-3); PKM2; ピルビン酸キナーゼ3 (PK3); 筋肉アイソザイムピルビン酸キナーゼ; p58; ピルビン酸キナーゼ; ホスホエノールピルビン酸キナーゼ; ホスホエノールトランスホスホリラーゼ; ピルビン酸キナーゼ (リン酸化); フルオロキナーゼ; フルオロキナーゼ (リン酸化); ピルビン酸キナーゼ; ピルビン酸ホスホトランスフェラーゼ; ATP:ピルビン酸2-O-ホスホトランスフェラーゼ

製品情報

種	人間
由来	E. coli
形態	pH7.5のリン酸緩衝液、NaCl、DTT、および炭水化物安定剤を含む凍結乾燥粉末。
CAS登□番号	9001-59-6
分子量	58 kDa
活性	> 100 ユニット/mg タンパク質
単位定義	1ユニットは、pH 7.6、37 °Cの条件下で、1 mMフルクトース-1,6-ビスリン酸の存在下で、1.0 µmoleのホスホエノールピルビン酸をピルビン酸に□換します。

保管・発送情報

保存方法	-20°Cで保管してください